

2017年11月21日
 株式会社セブン-イレブン・ジャパン
 OpenStreet 株式会社
 シナネンサイクル株式会社

セブン-イレブンと OpenStreet が 自転車シェアリング事業で協業

～シナネンサイクルが全国主要エリアのセブン-イレブン1,000店舗に、
 「HELLO CYCLING」用の駐輪場を2018年度中に設置予定～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古屋 一樹、以下「セブン-イレブン」）とソフトバンクグループの OpenStreet 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：横井 晃、以下「OpenStreet」）は、自転車シェアリング事業で協業することをお知らせします。本協業により、セブン-イレブンは全国主要エリアの店舗において、OpenStreet がソフトバンク株式会社と共同で運営する自転車シェアリングシステム「HELLO CYCLING」を活用した自転車を借用・返却できる駐輪場「ステーション」用の場所を提供していくこととなります。

これに合わせ、本システムを活用して自転車シェアリングサービスを運営するシナネンサイクル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中 正人、以下「シナネンサイクル」）は、「ステーション」をセブン-イレブン店舗に順次設置します。2017年11月21日より埼玉県さいたま市で設置を開始し、2018年度中に1,000店舗での設置を予定しています。

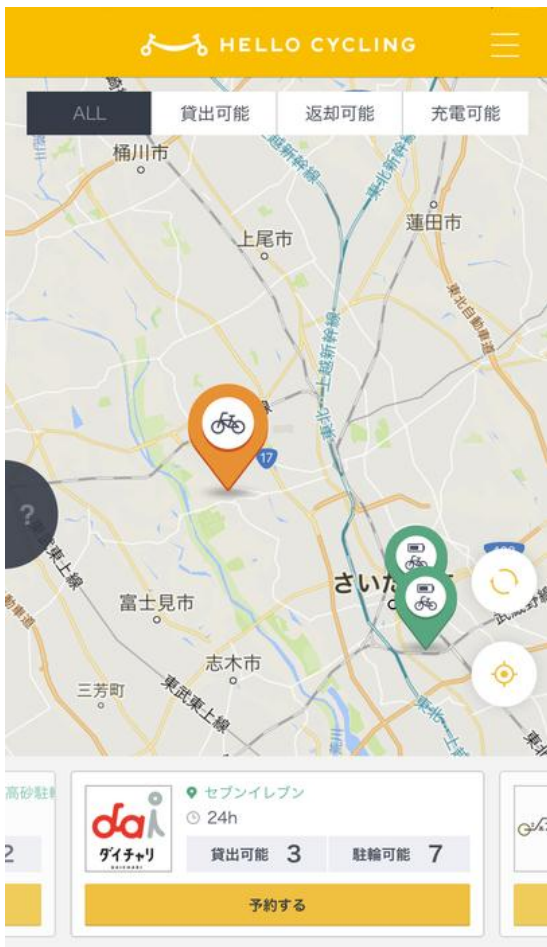
「HELLO CYCLING」を活用して運営される自転車シェアリングサービスの利用者は、スマートフォンやパソコンで、「ステーション」の検索、自転車の利用予約、決済までの一連の手続きを簡単に行うことができます。また、「ステーション」であればどこでも自転車を返却することが可能です。

なお、「HELLO CYCLING」を活用した自転車にはGPS機能が搭載された鍵「スマートロック」が取り付けられています。今後のサービス展開として、「スマートロック」で収集される自転車の位置情報を活用して、自転車の借用・返却時にセブン-イレブン店舗で利用できるクーポン配信などのマーケティング施策を検討します。

■セブン-イレブン店舗に設置される「ステーション」イメージ



■「HELLO CYCLING」利用イメージ



「ステーション」検索画面



自転車予約画面

■OpenStreet 株式会社について

ソフトバンクグループが従業員のアイデアを広く募集して事業化を行う新規事業提案制度「ソフトバンクイノベーション」から設立された会社で、IoTを活用した自転車シェアリングシステム「HELLO CYCLING」をソフトバンクと共同で提供しています。電車やバスなどを下車した後の「ラストワンマイル」の移動を支える補助交通として、各地域に根差した自転車シェアリングを発展させることを目的としています。「HELLO CYCLING」の詳細はこちら (<https://www.hellocycling.jp/>) をご覧ください。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

以上